

# 平成 27 年度 研究計画書

## Research Plan FY2015

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ・アメリカ I 講座 准教授
氏名 Name	中村 未樹
専門分野 Academic Field	イギリス演劇

### 平成 27 年度 研究計画 Research Plan FY2015

主たる研究テーマ Principal Research Subject	エリザベス朝演劇				
研究計画 Research Plan	<p>エリザベス朝の英国の舞台における演技と演劇空間のコミュニケーションを考察することを目的として、平成 27 年度は特に「エリザベス朝演劇におけるパッションの表現、抑制、伝達、受容」というテーマに焦点を当てて以下の二つの作業を中心に行う。</p> <p>(1) ウィリアム・シェイクスピアの初期の喜劇作品である『ヴェローナの二紳士』の分析を行う。ルネサンス期におけるパッションをめぐる議論を参照した上で、本作品においてパッションが劇中劇や異性装などのメタシアトリカルな形式において提示されることで観客の受容という側面においてどのような効果をうみだしているか検討していく。</p> <p>(2) シェイクスピアの四大悲劇の一つである『リア王』におけるパッションについて考察する。本作品におけるパッションに関する先行研究、そして近年における感情理論を参照し、さらに、17 世紀初頭の英国の舞台におけるパッションの表現方法についても調査した上で、本作品におけるパッションを観客反応の面から検討していく。</p>				
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research	英米・英語圏 文学				
キーワード Keywords	シェイクスピア	エリザベス朝演劇	イギリス	役者	演技